

平成21年度「間伐・間伐材利用コンクール」受賞者の概要

1 部門 「林業事業者による森づくり」部門

2 賞 全国森林組合連合会会長賞

3 受賞者 鍋島林業株式会社

住所 長崎県雲仙市国見町神代丙 103

電話 0957-78-2701 FAX 0957-78-5222

4 概要 鍋島林業は1670年から山林経営を始めて、長期にわたって地域林業の発展並びに水源の森として貢献している。現在の経営面積は229haで、昭和9年に九州大学の指導を受け、第一次森林施業計画（10ヵ年）を樹立し、計画的な森林整備で他の模範となっている。計画の理念として所有林の生長量を上回らないことを第一とし持続可能な林業経営を目指している。さらに「保残木施業」を考案し実績を上げている。

30年生まで保育間伐、31年生～70年生まで利用間伐を繰り返し、計画的に間伐された美林は県の展示林に指定されている。

20年度実績 切捨間伐9ha、搬出間伐33ha、搬出材積600m³

保残木施業・・・80年の主伐時に50本/haをバランスよく残存し、下木の主伐時に保残木（160年生）と併せて伐採する。（その間、単木取引も行う）大径材となり、高値で取引され経営上有利。現在約3000本の保残木が管理されている。

